ロシアによるウクライナ侵略の状況（東部ドンバス正面等）（令和4年7月19日時点）

- 現在、露軍は、「ウ」東部ルハンスク州全域を事実上占領、ドネツク州全域の占領を企図し攻撃を継続
- 「ウ」南部においては、「ウ」軍が各地の露軍の活動拠点を攻撃するとともに、領土の奪還に向けた攻勢を継続中の模様

7月18日、露国防省系メディアは、**ショイグ国防相が露軍「東部」グループを視察し、「ウ」軍の長射程ミサイル（多連装ロケット）及び火砲を露軍の精密誘導兵器により優先的に破壊するよう指示**したと報道

7月20日、ハルキウ州軍政府知事は、同日朝、**露軍がハルキウ市北東部の集合住宅を攻撃**したと発表

7月20日朝の「ウ」軍参謀本部発表によれば、**露軍はルハンスク州リシチャンスクからドネツク州シーヴェルスクに向け占領地を拡大するため、両州の州境付近に砲撃**を加えている模様。**ドネツク州バフムート付近でも露軍は火砲及び多連装ロケットによる攻撃を継続**

7月19及び20日、ドニプロペトロウスク州軍政府知事は、**露軍が多連装ロケットでニコーポリ及びクリヴィー・リフ地区を攻撃**したと発表。ニコーポリ南方のドニプロ川対岸に位置する**ザポリッジャ原発に露軍が装備を搬入し、攻撃の拠点としている**との指摘もある。

7月20日、オデーサ州軍政府知事顧問は、「ウ」軍が**ヘルソン州ラズルネに所在する露軍の防空ミサイル（S-300・S-400）用レーダーを破壊**したと発表

7月19日、「ウ」軍は、**ヘルソン州ノヴァ・カホウカ**のカホウカ水力発電所付近に所在する**露軍の電子戦装備を破壊**したと発表、**同装備が「ウ」軍のUAV運用を妨害**していたと言及した。

国土地理院標準地図を加工